



森林レンジャーがゆく (62)

森林レンジャーあきる野新聞

森林レンジャーあきる野は、今年の5月で発足して7年目に入ります。これまで、地域と協働の森づくり、調査、巡視、環境教育と、あきる野の森で活動を続けてきました。

思い起こせば、巡視として登山道や地域と協働で復活した昔道を歩き、調査として道なき森や沢筋の崖や川の中を歩き、地域の人や子どもたちとも森を歩き、森を歩くことを基点としてさまざまな活動が始まりました。

森ではなく地域を歩けば、あきる野の人が自然とどのような関わりを持ったかということ、歴史や文化を地域の皆さんから教えていただきました。自然や地域から学んだことを次世代の子どもたちに伝える場をつくるために大切にしていることは、やはり自分の足で歩き、自分の目で見ることです。



森林レンジャー
あきる野新聞VOL.63
「コレンジャー活動報告
とどんぐり着果状況」

そして、歩いて見てきたあきる野の魅力をこの『森林レンジャーがゆく』や毎月発行している『森林レンジャーあきる野新聞』で紹介しています。地域の方に

「レンジャーがゆくを見たよ!」と声を掛けさせていただくことが多いのでご存知の方が多いと思うのですが、『森林レンジャーあきる野新聞』は、なかなか手にする機会が少なく、市内のお部の方にしか見ていただけていないのかなという印象です。

『森林レンジャーあきる野新聞』の存在を知っていましたか。新聞も今月で69号目となり、カラー写真を使用して最新の市内の登山道の状況や自然の紹介、地域と協働で復活した昔道の紹介、森の子コレンジャーや市内小学生の体験学習などの活動報告を掲載しています。多くの方にあきる野の魅力や自然の現状を知つてもらえる内容となっています。市役所、中央図書館、中央公民館、五日市観光協会、瀬音の湯などで入手することができます、市ホームページからも見ることができますので、ぜひご覧ください。

(加瀬澤)

市では、秋川渓谷を訪れる観光客向けに、スマートフォンなどのWi-Fi対応機器でインターネット環境を利用できる「秋川渓谷Wi-Fi」サービス

※「秋川渓谷Wi-Fi」はNTT東日本が提供する光LANサービスです。市内で観光客の立ち寄りが想定される店舗

▽募集店舗数 40店舗 (応募多)

▽対象 市内で観光客の立ち寄りが想定される店舗

▽申込み方法 市ホームページから申込書をダウンロード

●月額利用料: 500円

●LANケーブルの延長工事が

必要な場合は、別途費用(1

万1000円)が掛かります(全て税別)。

▽想定される標準費用

●初期設定費: 7千円

●ターネットサービスの提供を受けていること

▽参加条件 NTT東日本が提

供する光回線を既設し、イン

ターネットサービスの提供を

ルステッカー

（識別名）の使用とオリジナ

ルの光回線（フレッツ光ラ

イットを除く）を既設している事

業主に、一定の費用を負担して登録していただける参加店舗を募集します。

※「秋川渓谷Wi-Fi」サービスを提供しています。今後、サービス網を拡大し、観光客受入環境の向上を図るために、NTT

東日本の光回線（フレッツ光ラ

i-Fi）のサービススポットとして登録していただける参加店舗を募集します。

※「秋川渓谷Wi-Fi」サービスを提供しています。今後、サービス

網を拡大し、観光客受入環境の向上を図るために、NTT

東日本の光回線（フレッツ光ラ